MUJI 無印良品

ステンレスユニットシェルフ・追加棚・コーナータイプ・オーク材/ウォールナット材 幅84cmタイプ用

組立・取扱説明書 保存用

- お買い上げありがとうございます。
- 組立て、ご使用の前に必ずお読みください。
- この説明書は必ず保管してください。

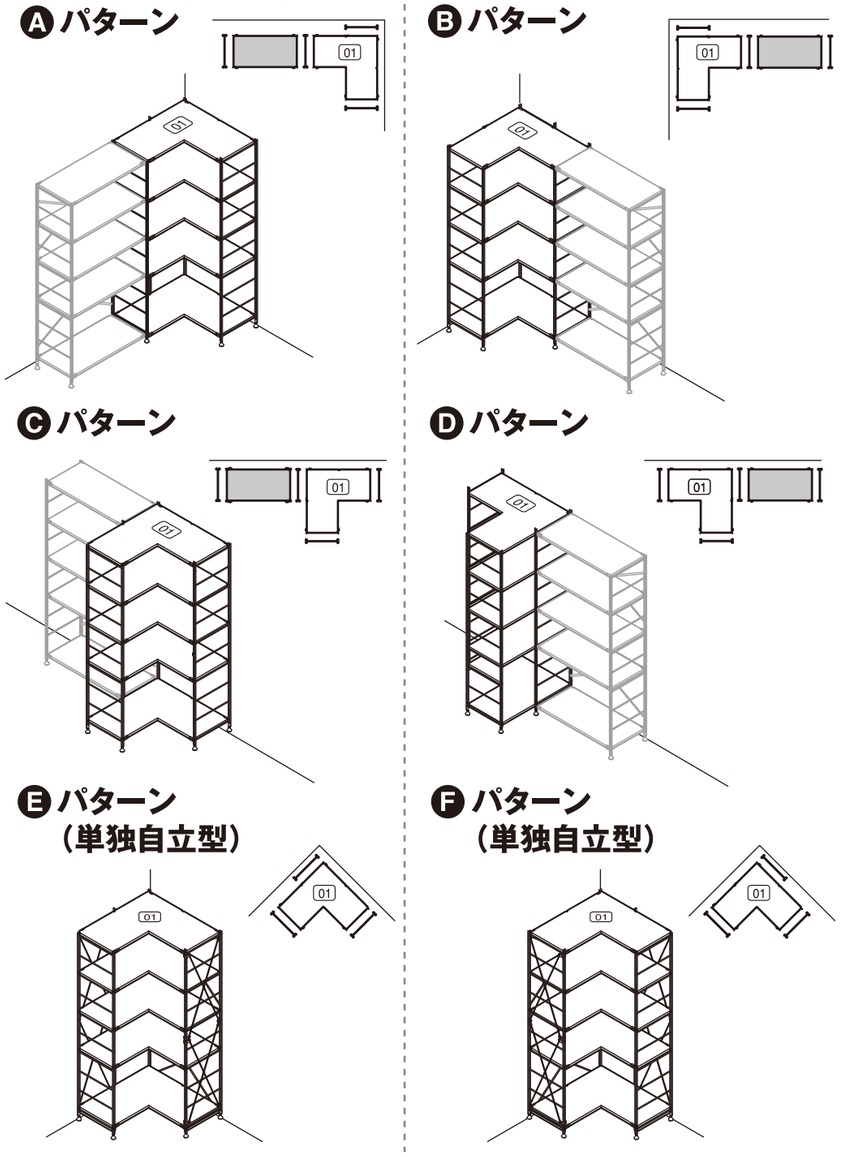
⚠ 注意

組み立ての前に必ずお読みください

※ 組み立てに充分な場所を確保し、敷物等を敷いて床や既存の家具に傷が付かない様、注意して行ってください。
※ 組み立ては必ず2人以上で行ってください。
※ フィッティングパーツ取付けに「電動工具」は使用しないでください。
※ ボルトやナットなどにゆるみがないか定期的に点検し、安全をご確認の上、ご使用ください。

完成図

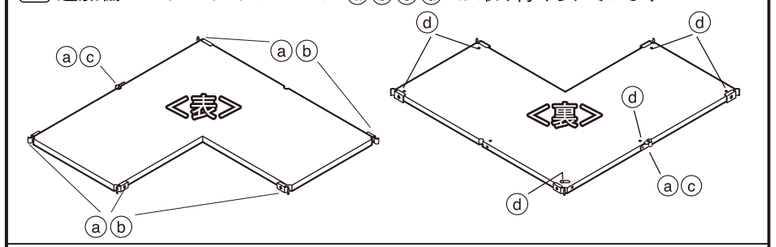
┃：帆立の取り付け位置を示します。
例：帆立・大にて組み立て（追加棚 5枚使用）



※ⒶⒸⒺパターンとⒷⒹⒻパターンでは金具の取り付け位置が異なります。（手順 2 参照）
※Ⓐ～Ⓕのパターンは、組み合わせ方法を説明するための基本パターンであり、一例です。

パーツリスト

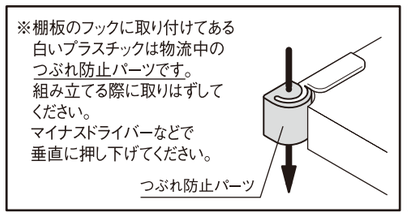
01 追加棚コーナータイプ　※ ⓐⓑⓒⓓ が取り付けられています

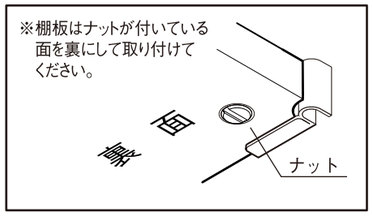


X1

フィッティングパーツリスト

ⓐ ボルト	ⓑ フック	ⓒ Y字フック	ⓓ ナット	ⓔ 六角レンチ
※01追加棚コーナータイプに取り付けてあります	※01追加棚コーナータイプに取り付けてあります	※01追加棚コーナータイプに取り付けてあります	※01追加棚コーナータイプに取り付けてあります	
X6	X5	X1	X6	X1

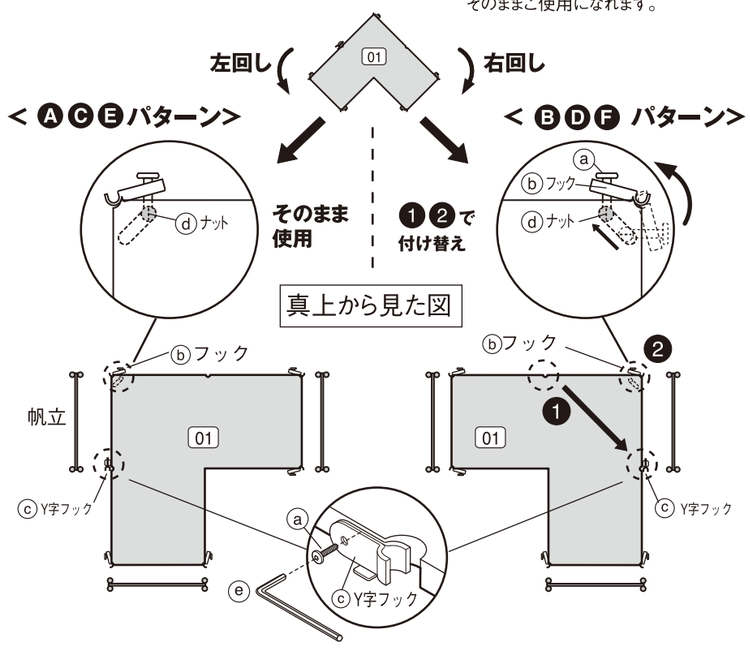




取り付け前の準備

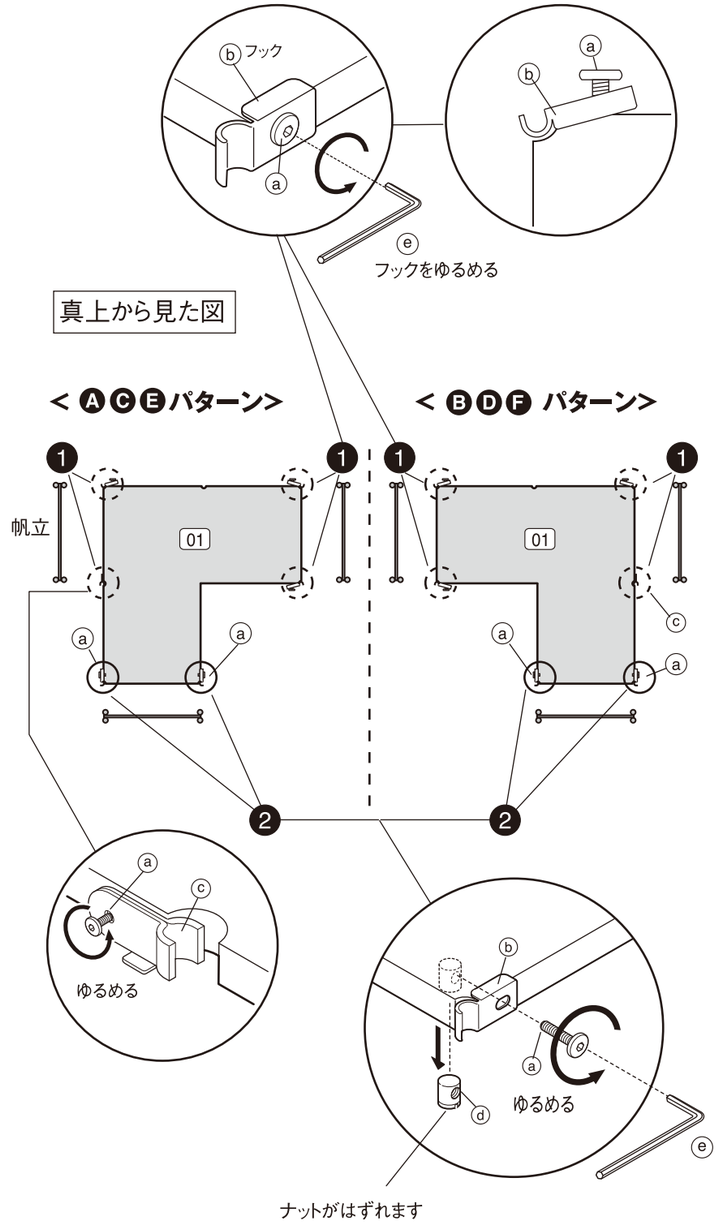
1 組み立てるパターンを完成図で確認してください。
ⒷⒹⒻ パターンのいずれかの組み立てにてご使用になる場合は、
ⒸY字フックおよび指定のⓑフック（1つ）の位置を下記の手順で付け替えてください。

❶ ⓒ Y字フックの ⓐボルトを ⓔ 六角レンチではずし、移動させて取り付けます。
❷ ⓑ フックの向きを変えて取り付けます。 ※ ⒶⒸⒺ パターンは、付け替えなしでそのままご使用になれます。



2 ❶ 01 追加棚・コーナータイプに固定されている（ ）の ⓑフックと、ⓒY字フックの ⓐ ボルトを下図のように ⓔ 六角レンチでゆるめてください。

❷ 次に ◯ の ⓐボルトをゆるめ、
追加棚前側の ⓑフック（2箇所）をはずします。
（※ ⓓナットも同時にはずれますので、紛失しないよう、ご注意ください）
取りはずしたパーツは、手順 4 にて再度取り付けに使用します。



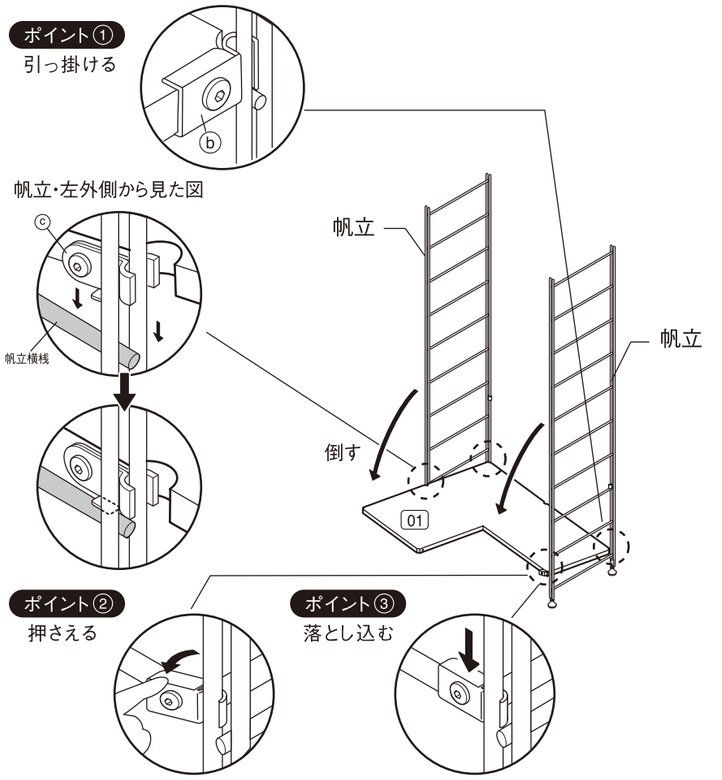
150729

・それぞれの組み立てパターンに応じた手順を確認してください。

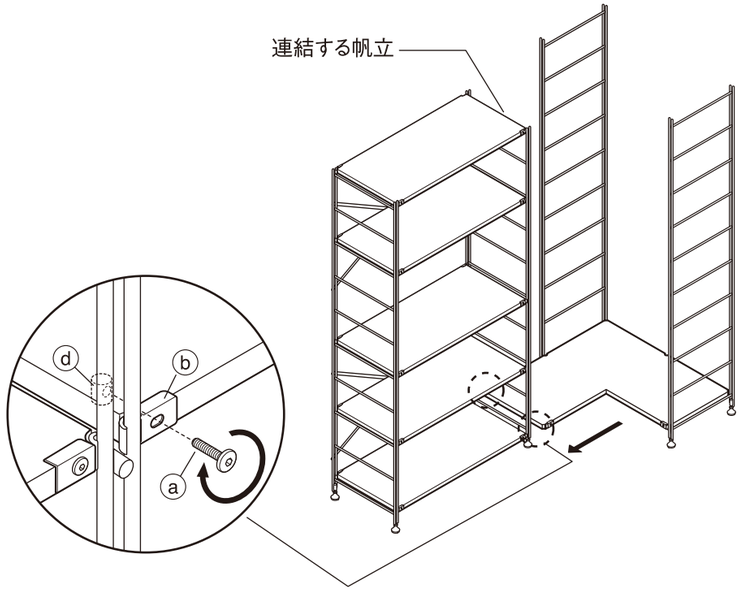
Ⓐ Ⓑ パターン（追加棚・コーナータイプの取り付けかた）

（※イラストは Ⓐ パターンを例としています）

3 01 追加棚・コーナータイプを斜めにし、まず背面側の ⓑフック2箇所を、帆立の帆立柱に引っ掛けます。ポイント①
前面の ⓑフックを指で手前に押さえながら ポイント②
帆立柱に引っ掛けて落とし込みます。 ポイント③



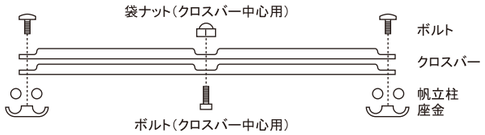
4 01 追加棚コーナータイプを連結する帆立に合わせて、手順 2-❷ではずした ⓐ ボルト、ⓑ フック、ⓓ ナットを使用し、組み合わせます。



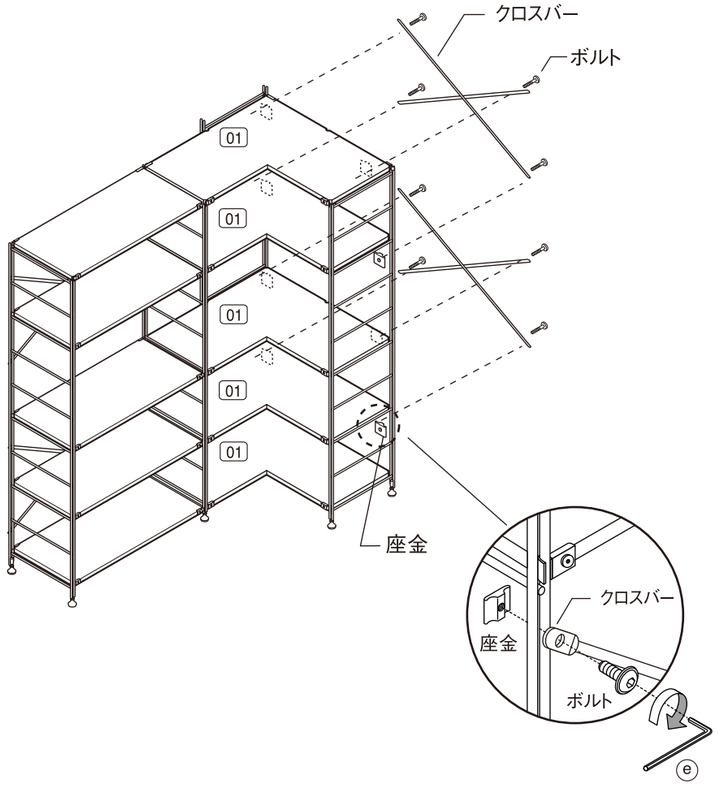
5 手順 1～4 と同じ要領で、他の 01 追加棚・コーナータイプを取り付けます。

6 別売の「ステンレスユニットシェルフ・クロスバー・小・大・特大」の組立説明書に従い、クロスバーを取り付けてください。

クロスバーの重ね方



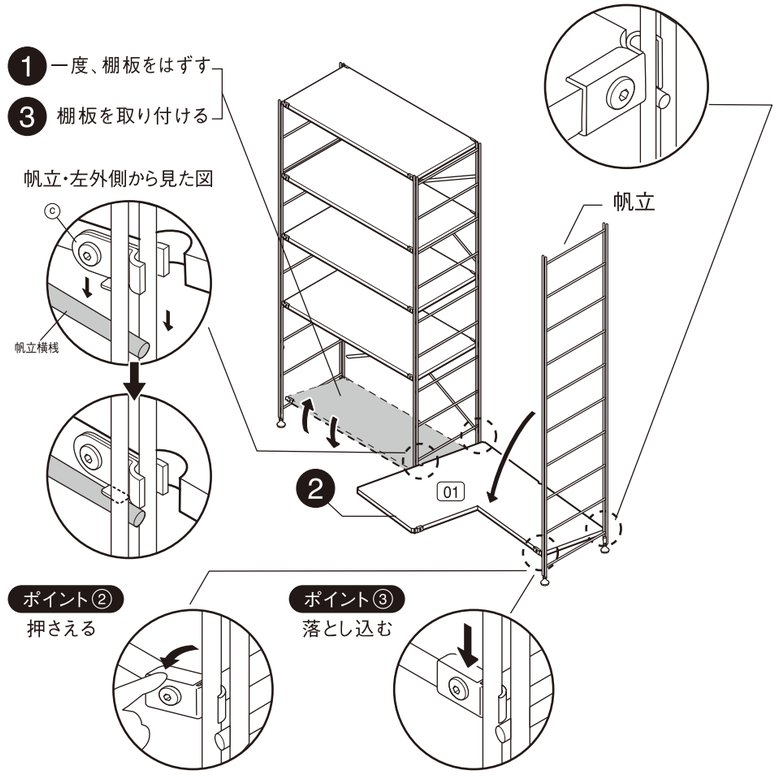
※ それぞれのクロスバーの向きを上図のように重ねてください。
平らなほうからボルトを通し、へこんでいるほうを袋ナットで
仮止めします。尚、クロスバーには上下の区別はありません。



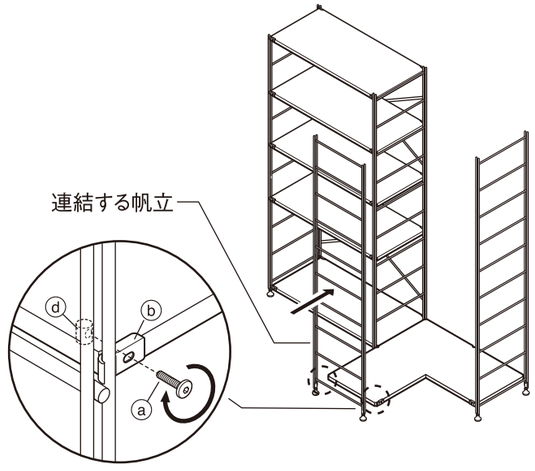
Ⓒ Ⓓ パターン（追加棚・コーナータイプの取り付けかた）

（※イラストは Ⓒ パターンを例としています）

3
❶ 既に取り付け済みの棚板の横に 01 追加棚・コーナータイプを取り付ける場合、ⓒY字フックが締められないため、棚板を一度はずしてください。
❷ その後、ⒶⒷパターンの手順 3～4 の要領で、01 追加棚・コーナータイプを取り付けます。
❸ はずしていた棚板を再度取り付けます。



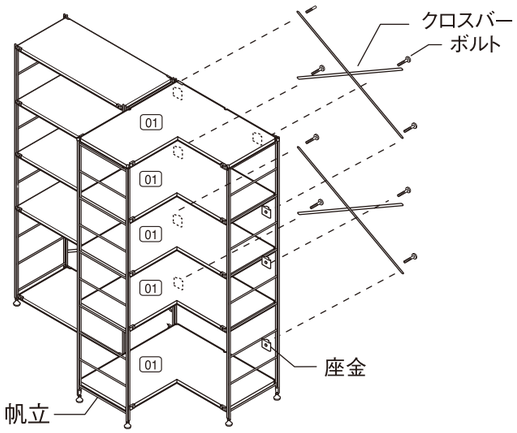
4 01 追加棚コーナータイプを連結する帆立に合わせて、手順 2-❷ではずした ⓐ ボルト、ⓑ フック、ⓓ ナットを使用し、組み合わせます。



5 ⒶⒷパターンの 手順 1～4 と同じ要領で、他の 01 追加棚・コーナータイプを取り付けます。

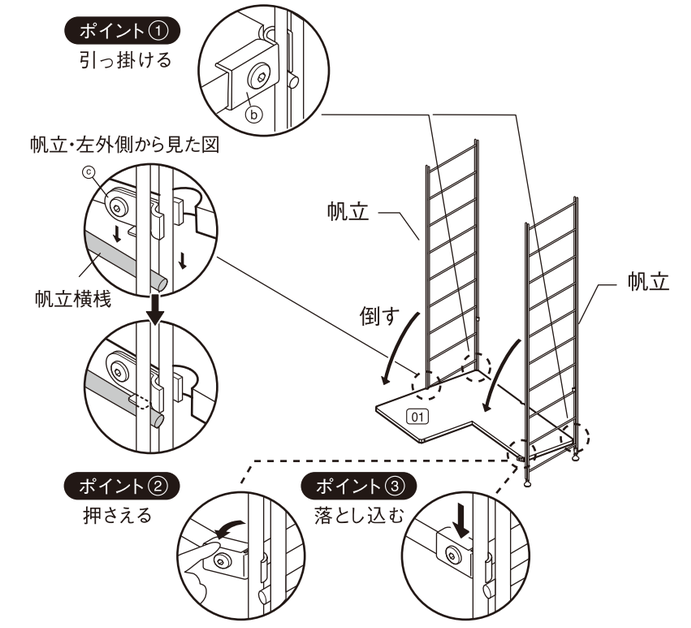
150729

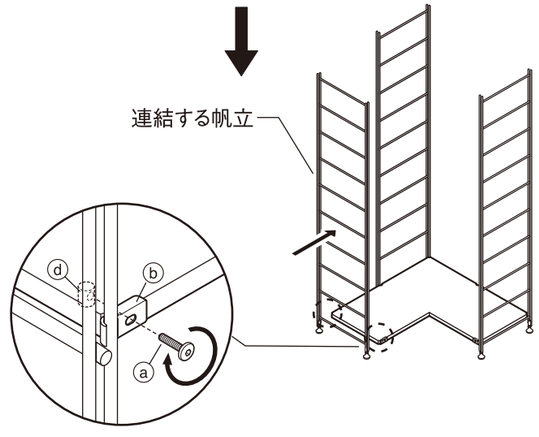
6 ⒶⒷパターンの 手順 6 の要領でクロスバーを取り付けます。

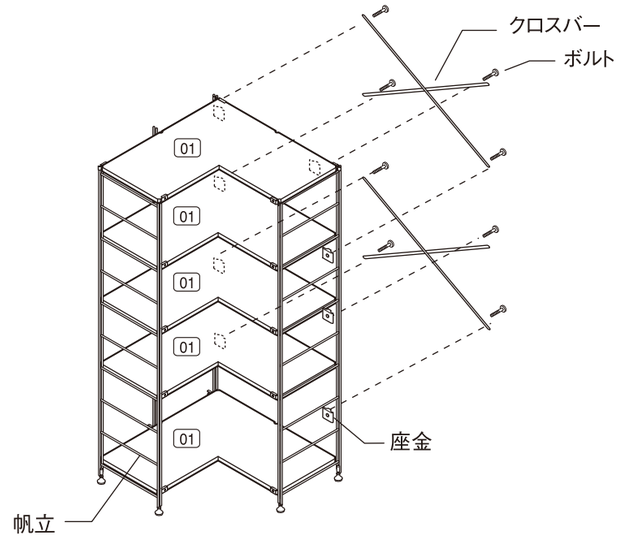


Ⓔ Ⓕ パターン（単独自立型/追加棚・コーナータイプの取り付けかた）

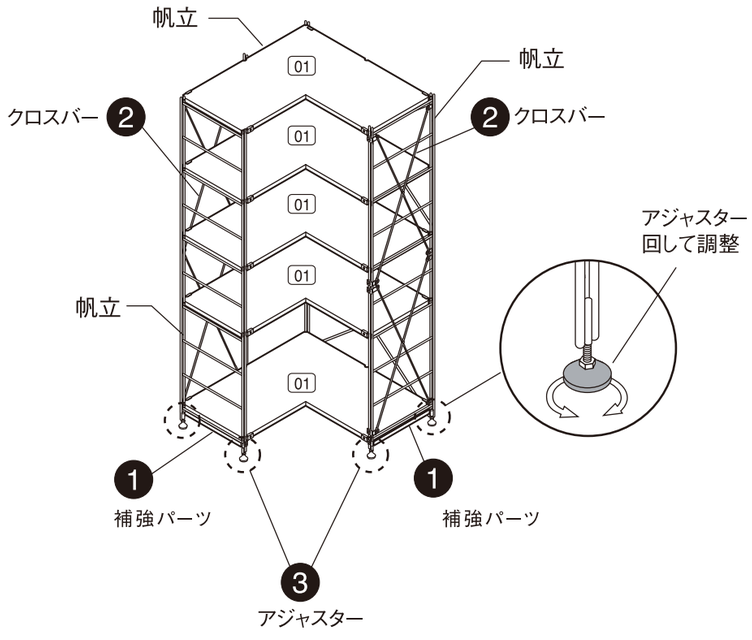
3 ⒶⒷパターンの手順 3 〜 6 と同じ要領で、01 追加棚を取り付けます。





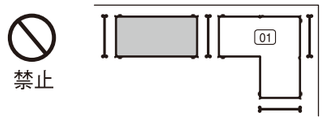


4
❶ 別売「ステンレスユニットシェルフ・帆立補強パーツ3本セット・追加棚・コーナータイプ単独仕様専用」を取り付けます。
❷ 別売「ステンレスユニットシェルフ・クロスバーセット2セット入り・追加棚・コーナータイプ単独仕様専用」を取り付けます。
❸ 商品設置後に商品がガタつかないよう、アジャスターで調整してください。

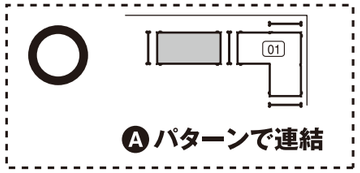


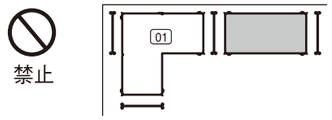
⚠ 組み合わせパターンについてのご注意

※構造上、帆立の位置関係により、本体が揺れやすくなるため、下の図の組み合わせはしないでください。

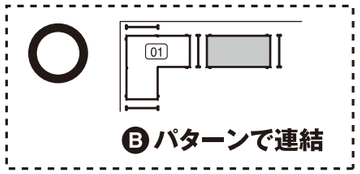


●上図の組み合わせの場合は、Ⓐパターンで連結してください。

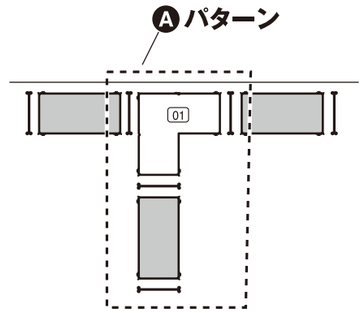


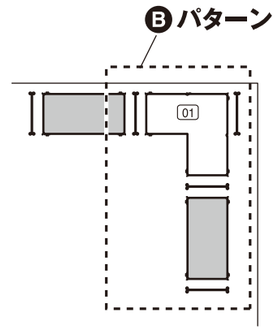


●上図の組み合わせの場合は、Ⓑパターンで連結してください。



※ ⒶⒷパターンで組み立てた上で、以下の形状にする場合は組み立て可能です。





⚠ ご使用の前に必ずお読みください。

《 壁に転倒防止措置を行う場合のご注意 》

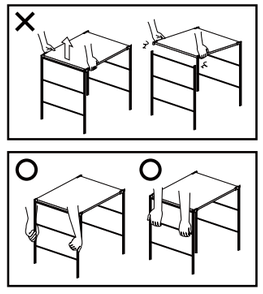
■壁に対して転倒防止を目的とした固定を行う場合は、連結数の多い方を壁側にして設置してください。連結数の少ない方を壁側に固定すると、転倒防止の効果が下がる可能性があります。

《 移動させる場合のご注意 》

■本製品の棚板は可動棚です。組立後に棚板を持ち上げますと、はずれる危険性があります。棚がはずれて物が落ち、思わぬケガや器物破損の原因になることがあります。

■組立後の移動は必ず収納物を取り除いてから2名以上で左右から帆立部分をしっかり持って慎重に移動してください。棚がはずれて物が落ち、思わぬケガや器物破損の原因になることがあります。

■床面を引きずったり、押したりしないでください。床面のキズや破損の原因になることがあります。



■ 耐荷重表

帆立サイズ	棚1枚	棚全体
ミニ	約30kg	約30kg
小	約30kg	約50kg
中	約30kg	約75kg
大	約30kg	約100kg

150729